

スタジアムツアー夏休みスペシャル開催



100mのスタートラインに立ち緊張する子供たち

◆**陸上競技場**
現在の100m世界記録9・58秒で、いったい自分は何mまで走れるのか？スタートから9・58秒後にピストルが鳴るという設定で短距離走を体験してもらいました。本番さながらのシチュエーションで、スタートラインに立つ子供たちも緊張の面持ちでしたが、走り始めると9・58秒の世界記録の合図に構わず笑顔で100mを走りきっていました。

◆キックターゲット

人工芝練習場ではキックターゲットに挑戦してもらいました。ゲーム感覚で大人の方も楽しんでいただき



ボールを持ってタイムトライアルに挑戦。最後はトライ（写真中央）。

【プログラム】

- ①選手更衣室見学（陸上競技場）
- ②選手入場体験
- ③100m走 世界記録体験
- ④キックターゲット
～ラグビー場へ移動～
- ⑤選手更衣室見学（ラグビー場）
- ⑥ラグビー体験

◆**ラグビー体験**
秩父宮ラグビー場へ移動すると、芝生の上で日本ラグビーフットボール協会のスタッフと、パス・キック・トライなどボールを使いながらラグビーの楽しさを体験していただきました。実際、貴重な体験だったと参加者からの声が多数寄せられました。
2時間弱の屋外の体験ツアーでしたが、子供たちは暑さや疲れを感じさせない元気な姿を見せてくれました。

7月26日（火）、夏休みの子供たちを対象とした国立競技場スタジアムツアーを開催し、19組57名の参加がありました。

今年のツアーは、陸上競技場と秩父宮ラグビー場の2つの競技場を使用し、陸上、サッカー、ラグビーなど様々なスポーツを体験していただきました。

「スポーツの力」で元気と笑顔を！

～東日本大震災被災者支援イベント「“スポーツの聖地”国立競技場スペシャルツアー」を実施～

独立行政法人日本スポーツ振興センター（N A A S H）では、東日本大震災の影響により6月末まで旧グランドプリンスホテル赤坂で避難生活を送られていた方々を対象としたイベントを、5～6月に2回実施しました。

「未来を育てよう、スポーツの力で」というコーポレート・メッセージに掲げる「スポーツの力」で、今、できることは何か？と考えることからスタートし、スポーツを「観る」ことの素晴らしさを通じて、元気と笑顔を届けたいとの想いから、5月に「Jリーグ東京ヴェルディ戦観戦ツアー」を、そして、今回は「国立競技場スペシャルツアー」を企画・実施しました。

「国立競技場スペシャルツアー」を実施した6月22日（水）は、気温が30度まで上昇。屋外中心のイベントでしたので体調を崩されたりしないか心配でしたが、皆さん軽快に階段を上り下りし、ロイヤルボックスや選手更衣室などで写真を撮ったり、スタッフの説明に熱心に耳を傾けていただきました。

競技場の案内が終わると、秩父宮記念スポーツ博物館へ。元オリンピックでもある小野清子理事長も参加し、博物館に関するクイズに挑戦した後、展示品をゆっくりとご覧いただきました。

博物館を後にして、競技場へ戻り昼食タイム。N A A S Hスタッフを



メインスタンドで壁画を眺め、説明に耳を傾ける参加者

【イベント内容】

- 国立競技場の歴史をご紹介します
- 国立競技場をご案内
 - ①ロイヤルボックス（壁画・聖火台・織田ボール説明）
 - ②貴賓室
 - ③オリンピック優勝者銘盤
 - ④選手更衣室・室内練習場
 - ⑤選手入場体験
- 秩父宮記念スポーツ博物館をご案内

交えてスポーツに関する思い出話をしたり、静かなスタンド席で美しい芝生を眺めながら食事をし、普段とは一味違った時間を過ごされ、皆さん満足された様子でホテルへ帰られました。
N A A S Hはこれからも、「スポーツの力」を通して、何ができるかを常に考え、それを実現していきたいと思えます。